

役所も地域も一体となって災害対策を

震災誌作成の過程で教訓を生かす

震災誌を作成中で、種々点検の過程で防災、公園、避難のあり方など教訓を生かし課題解決に取り組み中で

久慈市の防災公園も一つの大きな参考になる。庁舎の裏山の活用も大きな視点と

議員 新たなまちづくりを目指し、第六次総合計画、都市計画等いくつかの考えが示された。

議員 市営ビル以東に復興の遅れが大きな要因の空き地が目立っている。有効活用の調査のときと考えるが。

復興管理監 大震災以降、

一方、震災後の復旧・復興の進捗状況に遅れを感じることも多いが、この計画に関して市長の考えを伺う。

市長 震災から今年で11年目、復興事業が完了した被災各地から、新たなまちづくりの課題も出ている。

これまでの事業推進にあたっての反省点や整備完了後に発生した新たな地域課題等を伺い今後のまちづくりに役立てていく。

浜町周辺には津波復興拠点整備事業や漁港施設機能強化整備事業を導入し、宅地や事業用地を整備したが宅地54区画、事業用地8区画の空きが生じている。

庁内関係課、岩手復興局と活用方法の検討中だが、現時点では有効な対策は見いだせてはいない。

議員 復旧・復興の盛土による空き地が多い。更に

同地域は急傾斜地や高台も多く、災害時には近くに安心できる避難場所も少ない。国や類似都市などの動向等も含め調査のうえ対応すべきだ。

役所も地域も一体となって災害対策を考えていく必要がある。

災害に立ち向かって頑張ってきた釜石の歴史がある。釜石の素晴らしさ、そういう思いを市長に伺う。

市長 今回の震災の体験を生かし、例えば復興住宅の買取の問題や、制度の是非など課題解決を目指し震



グリーンベルトから見た市庁舎の裏山



高橋 松 一

質問項目

- ・東日本大震災の復旧・復興について
- ・防災対策について
- ・防災施設の整備と周辺の空き土地対策について
- ・魚河岸テラス周辺の市有地の活用について
- ・地域会議の当初の狙いと現状、並びに復興住宅自治会の現状について